

来月の消費予報

夏休みやボーナス期の到来で、消費意欲指数は前月比増も7月としては過去最低水準に。「旅行」のみ前月から意向高まる

株式会社博報堂(本社・東京)のシンクタンク博報堂生活総合研究所は、20～69歳の男女1,500名を対象に「来月の消費意欲」を点数化してもらうなど、消費の先行きに関する調査を毎月実施。その結果を「来月の消費予報」として発表しています。

※6月2-4日に調査(詳細はP5)

2025年7月の消費意欲指数は46.7点。前月比で+2.9ptと上昇し、前年比では+0.3ptの横ばいとなりました。

7月の消費意欲指数



【前月比】

+2.9 ポイント

【前年比】

+0.3 ポイント

■：前月比/前年比で上昇 ■：前月比/前年比で下降

「消費意欲が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか?」と質問。

カテゴリー別 消費意向

【前月比】



【前年比】



★ UP：前月比/前年比で20人以上増加 ● DOWN：前月比/前年比で20人以上減少

「来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスがありますか?」という質問に「ある」と回答した人により、具体的に「買いたいモノ・利用したいサービス」を選んでもらった結果を前月/前年と比較して作成。

7月のポイント

Point1 夏らしい意欲はあるも、物価高の影響により調査開始以来7月で2番目の低さ

夏休みやボーナス期を迎える7月は、例年消費意欲指数が高まる月です。今年も前月から+2.9ptと上昇しました。前年比では+0.3ptと横ばいですが、2012年の調査開始以来で同月最低値だった昨年に次いで低い数値となっています。

消費意欲指数の理由(自由回答)をみると、前月と比べて、消費にポジティブな回答(6月291件→7月349件)は増加し、ネガティブな回答(6月928件→7月879件)は減少しました。具体的には、ポジティブな回答で、「(夏休みがあるからなど)季節的な意欲向上(6月45件→7月78件)」「(ボーナスなどで)金銭的に余裕がある(6月31件→7月61件)」が増加し、「旅行の予定がある(6月23件→7月37件)」がやや増加しました。ネガティブな回答では、「暑い季節は出かけたくない(6月1件→7月26件)」が増加していますが、「今月までに多く使った反動で節約(6月92件→7月62件)」は減少しています。

前年と比べると、消費にポジティブな回答(24年7月369件→25年7月349件)、ネガティブな回答(24年7月861件→25年7月879件)はともにほぼ横ばいでした。具体的には、ポジティブな回答で、「(季節ものの以外で、買い物など)出費の予定・欲しいものがある(24年7月109件→25年7月84件)」がやや減少し、ネガティブな回答で、「欲しいものがない・意欲がない(24年7月362件→25年7月384件)」がやや増加した程度で、その他に目立って増減したものはありません。また「物価高・値上げ・円安」は、前月、前年から大きな変化はなく(24年7月155件→25年6月160件→25年7月152件)、高水準で推移しています。

7月らしく夏休みやボーナス期に向けた意欲の高まりはみられますが、長期化する物価高の影響で、消費意欲指数は例年より控えめとなることが予想されます。

Point2 消費意向は「旅行」で前月比増も、食関連など幅広いカテゴリーで前年比減

「特に買いたいモノ・利用したいサービスがある」人の割合は27.0%で、前月比では-1.6pt、前年比でも-2.4ptとともに低下しました。また、前月比を男女別にみると、男性で+0.9pt、女性で-4.2ptと、特に女性での低下が目立っています。

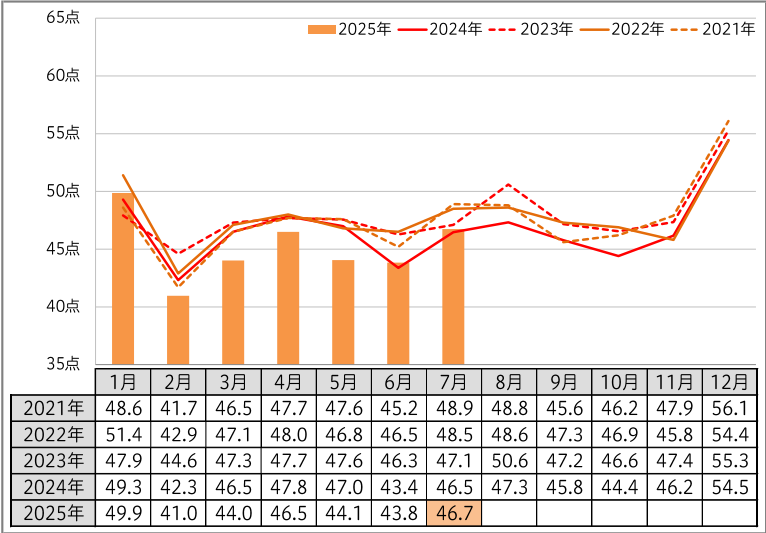
16カテゴリー別の消費意向をみると、前月比では「旅行」のみで20件以上増加し、「書籍・エンタメ」「飲料」が20件以上減少しました。女性では「飲料」「外食」で落ち込みが目立ちます。前年比では「飲料」「理美容」「外食」「書籍・エンタメ」が20件以上減少しました。旅行への意向は前月から高まっている様子ですが、食関連など幅広いカテゴリーで前年から減少がみられ、例年より消費意向の落ち着いた7月となりそうです。

消費意欲指数

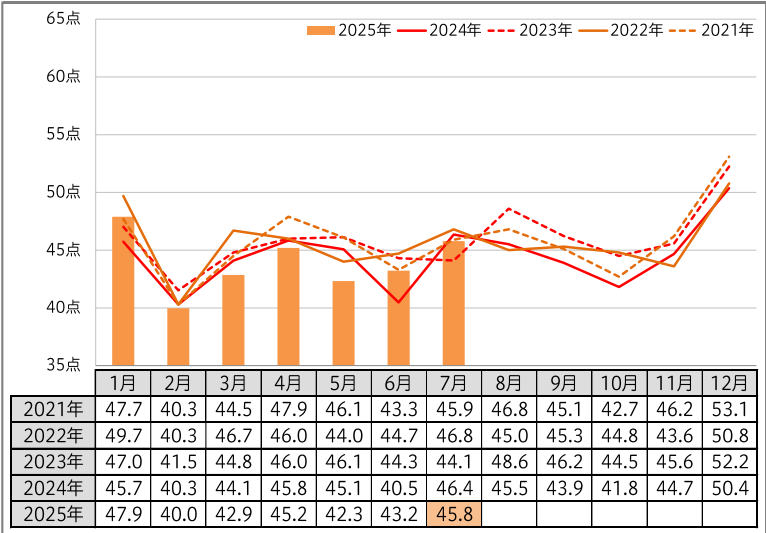
■ 時系列グラフ

Q. 消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

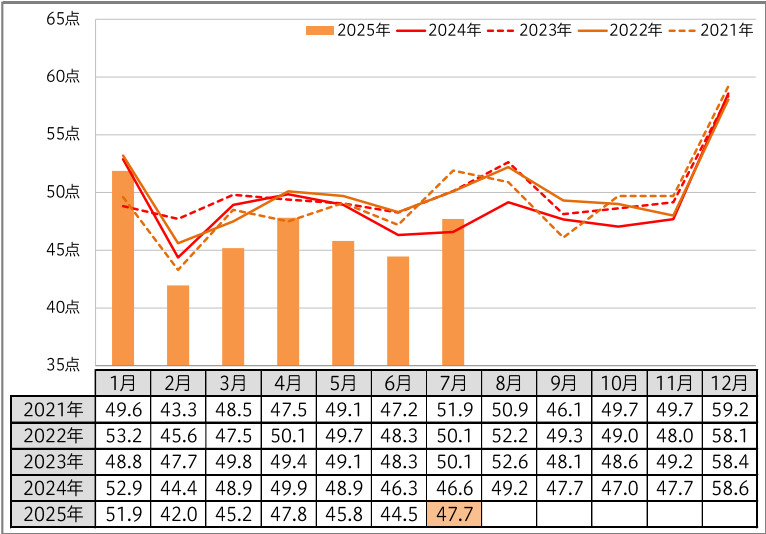
【全体】



【男性】



【女性】



消費意欲指数

性別/年代別比較

							(pt)	
							25年7月比較	
	25年2月	25年3月	25年4月	25年5月	25年6月	25年7月	前月比	前年比
全体	41.0	44.0	46.5	44.1	43.8	46.7	+2.9	+0.3
男性	40.0	42.9	45.2	42.3	43.2	45.8	+2.6	-0.6
女性	42.0	45.2	47.8	45.8	44.5	47.7	+3.3	+1.1
20代	44.9	46.3	48.8	45.9	47.2	49.5	+2.4	+0.8
30代	42.7	42.7	47.1	45.9	48.4	49.2	+0.8	+1.5
40代	37.8	43.5	47.4	42.8	43.4	46.5	+3.1	-0.1
50代	38.0	44.0	43.2	41.9	40.6	45.3	+4.7	+1.2
60代	43.5	44.0	47.1	45.0	41.2	44.0	+2.8	-2.1

※調査では小数第2位まで集計していますが、本稿は小数第1位まで(小数第2位を四捨五入)を表示しているため、点数差は見た目の数値と異なる場合があります。

+3pt以上の増加
-3pt以上の減少

消費意欲指数の理由(抜粋)

Q.(消費意欲の点数について)あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【(夏休みがあるからなど)季節的な意欲向上】>

- ・夏休みに入るのと秋服が並び始めるから(80点・男性21歳・愛知県)
- ・7月はボーナスが支給されるため、あと家族で休みを見越してレジャーや旅行に行くため出費を計画しています(100点・男性32歳・大阪府)
- ・夏のレジャーの予定がある(100点・男性41歳・埼玉県)
- ・自分の好きな夏という季節に入って、海に行ったり釣りに行ったりと、アクティブに動くなかで、消費意欲も高まると思います(90点・男性51歳・大阪府)
- ・夏は好きなのでエンジョイしたい。しかし、昨今の物価高、フルに消費することは難しい(80点・男性68歳・東京都)
- ・夏服や夏のイベントが一年を通していちばん好きだから(80点・女性21歳・愛知県)
- ・夏休みに向けて洋服を買ったり旅行したい(85点・女性32歳・埼玉県)
- ・ものでは購入を予定しているものはあまり無いが、夏休みに入るので、レジャー等のサービスを利用したいので(80点・女性49歳・埼玉県)
- ・海水浴に行くから(60点・女性52歳・大阪府)
- ・7月は夏休みに入るから家族や友人と会う機会が増えて、おいしく食事を食べたり、出かけたい気持ちも高まり、出費が増えることになっているから(80点・女性69歳・愛知県)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【(ボーナスなどで)金銭的に余裕がある】>

- ・ボーナスが入って、資金的に余裕が生まれるから。また、自身にとって夏が好きな季節だから(90点・男性27歳・大阪府)
- ・6月に賞与と株の配当が入るため比較的余裕があるため(80点・男性39歳・愛知県)
- ・ボーナスが出て、多少は収入が多くなるからです(90点・男性49歳・神奈川県)
- ・ボーナスで、購入待ちしていた商品をまとめ買い(100点・男性56歳・大阪府)
- ・ボーナスを貰った後だから(80点・男性62歳・愛知県)
- ・予定ではボーナスが貰えるのと、夏本番だから遊びたい気持ち(70点・女性24歳・大阪府)
- ・家族のボーナスが入るから(70点・女性37歳・愛知県)
- ・ボーナスが入る予定なので意欲は高い(80点・女性45歳・東京都)
- ・ボーナス月なので、普段よりも余裕がある。半年分のご褒美も兼ねて買うと思う(90点・女性50歳・愛知県)
- ・ボーナスが入るから(70点・女性62歳・大阪府)

<生活者の声 ～消費意欲指数の理由～【物価高・値上げ・円安】>

- ・物価が高い状態が続いているのでできるだけ出費は抑えたい(30点・男性29歳・大阪府)
- ・物価が高くなり、消費意欲が低い気分が続くと予想している。(20点・男性37歳・千葉県)
- ・物価高でとにかく節約のために(10点・男性45歳・岐阜県)
- ・物価高で家計が苦しいから(20点・男性54歳・愛知県)
- ・物価が上昇しているが、給与が上がる見通しが無いため(50点・男性61歳・岐阜県)
- ・余裕のあるお金もないし、将来どうなっていくかわからない。物価の高騰もあり消費意欲はない。(10点・女性29歳・愛知県)
- ・物価高でものを買うのにためらいがある(30点・女性30歳・千葉県)
- ・あまり必要じゃないものを買いたくない。物価が上がりが賃金もそこまで上がってないのに消費意欲はわかない(20点・女性49歳・愛知県)
- ・物価高で生活費が心配で消費意欲がほとんどなかった(5点・女性50歳・神奈川県)
- ・買いたいものが高すぎて手が出ない(20点・女性60歳・東京都)

()内点数:消費意欲指数

特に買いたいモノ・サービス

■ 特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人の割合

Q. あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

	2025年7月(%)	前月比(pt)	前年比(pt)
全体	27.0	-1.6	-2.4
男性	26.6	+0.9	-3.2
女性	27.4	-4.2	-1.6

■ 買いたいモノ・利用したいサービス

(特に買いたいモノ・利用したいサービスがある人ベース)

Q. 特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

【全体】(405人)

参考：男性(201人)

参考：女性(204人)

順位	カテゴリー	7月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	200	+12	-9
2	食品	191	-12	-18
3	旅行	182	+26	-16
4	外食	171	-16	-24
5	飲料	136	-22	-33
6	レジャー	125	+13	-14
7	書籍・エンタメ	116	-23	-23
8	化粧品	100	-14	-18
9	日用品	87	-19	-17
9	理美容	87	-17	-25
11	家電・AV	85	-1	-16
12	装飾品	53	+5	-3
12	インテリア用品	53	-2	-2
14	パソコン・タブレット・周辺機器	52	-1	-8
15	スマートフォン・携帯電話	43	-5	-12
16	車・バイク	40	-4	+1

順位	カテゴリー	7月 (人数)	前月比	前年比
1	旅行	91	+15	-12
2	ファッション	82	+7	+5
3	食品	81	±0	-18
3	外食	81	+9	-11
5	飲料	71	+6	-16
6	レジャー	70	+15	+3
7	書籍・エンタメ	64	-8	-15
8	家電・AV	54	+4	-4
9	パソコン・タブレット・周辺機器	40	+3	-1
10	日用品	33	-5	-7
11	スマートフォン・携帯電話	32	+5	-8
12	車・バイク	31	-1	+2
13	理美容	27	±0	-13
14	化粧品	21	+3	-2
14	装飾品	21	±0	-3
16	インテリア用品	18	-3	-3

順位	カテゴリー	7月 (人数)	前月比	前年比
1	ファッション	118	+5	-14
2	食品	110	-12	±0
3	旅行	91	+11	-4
4	外食	90	-25	-13
5	化粧品	79	-17	-16
6	飲料	65	-28	-17
7	理美容	60	-17	-12
8	レジャー	55	-2	-17
9	日用品	54	-14	-10
10	書籍・エンタメ	52	-15	-8
11	インテリア用品	35	+1	+1
12	装飾品	32	+5	±0
13	家電・AV	31	-5	-12
14	パソコン・タブレット・周辺機器	12	-4	-7
15	スマートフォン・携帯電話	11	-10	-4
16	車・バイク	9	-3	-1

<全体にのみ下記基準で色付け>

- 前月比/前年比で20人以上増加
- 前月比/前年比で20人以上減少

※男女別ランキングは、母数が少ないため参考値

調査概要

■ 質問項目(質問文)

[消費意欲指数]

消費意欲(モノを買いたい、サービスを利用したいという欲求)が最高に高まった状態を100点とすると、あなたの来月(7月)の消費意欲は何点くらいですか。(自由回答)

また、あなたがその点数をつけた理由をお答えください。(自由回答)

[特に買いたいモノ・利用したいサービス]

あなたが来月(7月)、特に買いたいモノ・利用したいサービスはありますか。(単一回答:ある/ない)

特に買いたいモノ・利用したいサービスとは何ですか。(複数回答)

調査概要 生活総研が、生活者の気持ちの変化を読み解くために、生活に関する意識を指数(100点満点評価)で回答してもらうものです。

調査地域 ①首都40km圏 ②名古屋40km圏 ③阪神30km圏

調査対象者 20～69歳の男女

対象者割付 調査地域①～③各500人を各地域の人口構成比(性年代)に合わせ割付

調査人数 合計1,500人

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	125	139	167	190	135	756
女性	123	134	163	188	136	744
合計	248	273	330	378	271	1,500

調査方法 インターネット調査

調査時期 2025年6月2日(月)～4日(水) (2012年5月から調査開始/毎月上旬に実査)

調査機関 QO株式会社

<備考>

・「来月の消費予報」は、毎月下旬に翌月の消費意欲指数を発表いたします。

問い合わせ先 博報堂生活総合研究所(近藤・加藤) seikatsusoken.info@hakuholdo.co.jp
株式会社博報堂 広報室(成田・白川) koho.mail@hakuholdo.co.jp

データ公開 本調査のデータは、生活総研のホームページ(<https://seikatsusoken.jp/shohiyoho/2025-07/>)からダウンロードしていただけます。